

AJCC の信条

1 聖書

聖書は聖霊に導かれた人々によって書かれた神様からの直接的な啓示です。したがって聖書原本に誤りはありません。聖書は完全で、クリスチャンの信仰人生の土台となるものです。聖書を読むときには文学的、文法的、歴史的、文化的な背景に注意を払いながら理解します。また理解するだけでなく、聖書を神の言葉ととらえ、自分の人生に適応し主に従って歩いていくことが大切だと考えます。(2テモテ 3:16-17, 2ペテロ 1:20-21, 1テモテ 4:11-16, 2テモテ 2:15)

2 三位一体

父、子、聖霊は三位格において唯一の神です。この三位格の中に優越はなく、すべてにおいて同等の存在です。(申命記 6:4, マタイ 28:18-19, 2コリント 13:14)

3 父なる神

私たちは父なる神がこの世界の創造主であることを信じます。また主イエスキリストの御父であると同時に、キリストを信じ、神の子とされた私たちひとりひとりの御父でもあります。(創世記 1:1-2:3, ローマ 8:14-17, ガラテヤ 4:4-7)

4 イエスキリスト

イエスキリストは完全に神であり、同時に完全に人間である唯一の神の御子です。イエスキリストは罪のない人生を歩み、ご自身をこの世の罪のための完璧な生贄としてささげ、十字架で死なれ、三日後に体を持って蘇られました。私たちはイエスキリストが再臨される日を待ち望んでいます。(ヨハネ 1-14, 8:58, 10:30, ピリピ 2:5-11, コロサイ 1:15-19, 2:9, マタイ 1:18-25, ヘブル 10:12-14, マルコ 16:1-6, ヘブル 4:14-15)

5 聖霊

聖霊は神であり、御父と御子と同等の存在です。聖霊は人々が罪を認め、神に立ち返るときに新しい命をお与えになるという奇跡を起こされます。聖霊はその瞬間から新しいクリスチャンの中に入り、永遠に住まわれるようになります。聖霊は私たちに神様に従う力を与えて、私たちがキリストに似たものに少しずつ作り変えていってくださいます。(使徒 5:3-4, ヨハネ 16:7-11, エペソ 1:13-14, 1コリント 12:12-13, ローマ 8:9-17, ガラテヤ 5:16-26, ローマ 12:6-8, 1コリント 12:13, 2コリント 12:11-13)

6 人間

人は神の似姿に作られた故に創造物の中でも威厳のある特別な存在です。しかしながら罪を犯し、人類全体はその罪によって神の御前から追放され、神の裁きの下にあります。イエスキリストを信じる信仰による救いがなくては、人類は永遠に失われたままです。(創世記 1:26-27, 3:1-7, 詩篇 51:5, ローマ 3:9-20, エペソ 2:1-3)

7 救い

罪人は神様との関係を回復するために何もすることができません、そのため人間的な努力や善行によって救いを得ることはできないのです。神の恵みによる呼びかけに応え、自分の罪を認め、イエスキリストを信じることによってのみ、罪の赦しを得て神様との関係を回復することができます。救いは人の手によるのではなく、イエスキリストの十字架を基礎とするため、キリストが自分の罪の身代わりとなってくださったことを信じた時点から、その人は救いを失うことはありません。(エペソ 1:7-8, 2:4-9, ガラテヤ 2:15-16, ローマ 3:21-26, 10:9, 8:1-39)

8 教会

教会は、イエスキリストを信じる様々な人々によって構成される、神の家族、キリストの体、聖霊の宮です。教会は、この地上であらわされるキリストの体であり、かしらをイエスキリストとし、その権威の下にあるエルダーが導いていく共同体です。教会は神を礼拝し、祈り、神の言葉を教え、人に仕え、交わりを持ち、福音を伝えることによって神に栄光を帰するために存在しています。(1 テモテ 3 : 14-15, 1 コリント 12:12-27, 3:16-17, 1 ペテロ 5:1-5, 使徒 20:17-35, 2:42, マタイ 28:19, 1 コリント 1:23-26)